

# 2018年度新組合員セミナー

皆さんを心より歓迎します

2018年度新組合員セミナーは、2017年12月1日(金)・2日(土)の二日間、全日通霞が関ビルにおいて初日103名、2日目163名、合計266名の出席で開催されました。

セミナーに先立ち、北里中央執行委員長より「5,300名を代表し国際労働組合加入を心より歓迎いたします。私たちの組合は、ハイタクバス産業における、上部団体を持たない労働組合としては日本で一番大きい労働組合となります。

皆さんは入社時に、国際労働組合は少し変わった組合であると会社から聞いたかもしれません。なぜかといえば、皆さんが持っている労働組合のイメージ、例えば鉢巻をしめて会社の前に座り込むなどのパフォーマンスをせず、代わりに会社収支や経営状況の分析に費やし、見えるパフォーマンスよりも実をとるための取り組みを行っているからです。

連日、過労死や過重労働に関する報道が多くなされ、政府の働き方改革は加速しています。これまで旅客自動車産業は例外として労働時間が他産業に比べ優遇されてきましたが、今後あらゆる産業で例外はなくなり、今までの常識やあたりまえの感覚は通用しなくなってきています。これからは会社任せではなく、労働組合としても、どうしたら今の待遇を落とさずに新しい働き方を作れるかということ、会社とともに考えていく必要があります。

今回、セミナーに参加された皆さんの中からこの業界をより良く変えることができる、明日の労働組合役員が誕生してくれることを切に願っています。」と挨拶がありました。

セミナー前半は、新組合員用に作成した冊子「広がる人の輪」に基づき、国際労働組合の歴史、組織機構、福利共済制度、組合員の権利と義務などについて組織部長より説明を行い、続いて組合の年間行事、諸会議、文化体育行事、提携施設などを紹介するビデオ・スライドを放映しました。

その後、昨年引き続き中央労働金庫霞が関支店による、ろうきんについての講演が行われ、金融機関として設立された背景や国際労働組合との係わり、各種商品なども紹介、ゆとりある生活に向けた“ろうきん”の活用法の説明が行われました。

セミナー後半は、各部門に分かれて開催され、それぞれの部門の現状についての詳しい説明が行われました。

本セミナーにはキャリア入社の方々だけでなく、新卒で入社された組合員も多数出席し、真剣に聞きメモを取る姿など、労働組合への関心の高さが伺えました。

出席された新組合員また引率された支部役員の皆さん大変お疲れ様でした。これから国際労働組合の仲間として「ゆとり・豊かさ」を目指し共に頑張りましょう。



北里中央執行委員長

## 部門別セミナー

### タクシー部門



### ハイヤー部門



### バス・内勤部門



### “ろうきん”の説明



### ビデオ・スライドで運動を紹介

